

夏休み企画「裁判官・検察官・弁護士に聞いてみよう！」

夏休み企画として開催します
ので、お気軽にご参加ください。

申込み・問い合わせ先

鳥取地方裁判所米子支部庶務課
TEL 0859-22-2205

とき	ところ	内容
8月18日(木) 13:30~15:30	鳥取地方・ 家庭裁判所米子支部	法曹三者と質疑応答、法廷内見学、 裁判の仕組み等の説明
対象者	定員	申込期間
小学校5年生 及び6年生	10人(保護者1人を同伴 すること)※申込み受付順	7月19日(火)~8月10日(水)

ほうき てびネット だよ

できることをできるときに

新学期が始まり、2カ月が過ぎようとしています。現在のところ、朝読書の時間での「読み聞かせ」、4年生の総合的な学習で「米の種まき」、1・2年生の生活科で「イモの苗植え」、その他「プール掃除」「学校園の花の苗植え」「敷地内の環境整備」等いろいろな場面でボランティアの方々にお世話になりました。児童もボランティアの方との活動をとて楽しみにしているところです。今後も新型コロナウイルスの影響はまだ続きそうですが、「感染防御型Withコロナ」という方向で、感染防止対策を徹底しながら学校支援ボランティアの方々との活動を行っていきたいと思います。

小規模の学校ですが、地域の方の様々なサポートが大きな力となっています。「できることをできるときに」という気持ちで、これからもご協力をお願いいたします。



朝読書「本の読み聞かせ」



イモの苗植え

問い合わせ先 八郷小学校 TEL 0859-68-2028

和牛農家さん
応援コラム

栄冠目指して ~全共まであとモ~104日~

第12回大会マスコットキャラクター
かごうしママ



和牛になるまで約5年

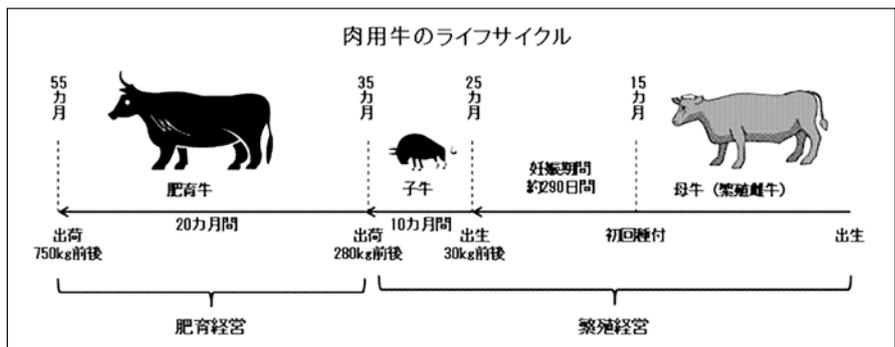
前回のコラムで和牛の名前についてお伝えしましたが、思いを込めて名付けられた子牛たちはどのような過程を経て育てられるのでしょうか。

肉用牛の経営は、一般的に、母牛を育て子牛を生産する「繁殖農家」とその子牛を育てて肉を出荷する「肥育農家」に分けられます。

繁殖農家は主に母牛を飼って子牛を生まれ、その子牛を育てます。子牛は約10か月間、280kg前後になるまで育てられ、家畜市場へ出荷されます。その後子牛は肥育農家に引き取られます。肥育農家ではおいしい肉にするため、牛にバランスの良い食事を与えて750kg前後になるまで約20か月間育てます。(右図参照)

母牛の出生から私たちの食卓に牛肉が届くまで、なんと約5年もの歳月がかかるのです。

繁殖農家と肥育農家のそれぞれの愛情をたっぷり受けて、牛たちは立派な良い和牛に育っていくのですね。



出典：(独)農畜産業振興機構「肉用牛繁殖経営と新規参入者への支援について」(https://www.alic.go.jp/koho/kikaku03_000661.html)